

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームわかば

作成日：平成 31 年 4 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	51	地域行事に参加することは増えてきたが、協働しながら行なうことがない。	地域のニーズを知り、出来る事を見つける。	①次の事業計画に「地域活動を活発に行う」内容を盛り込む。 ②運営推進会議で「地域のニーズ」について、包括支援センター・地域住民と話し合う。 ③地域行事や運営推進会議に職員も参加するようにする。	3 か月	①事業方針に「地域の交流や活性化の拠点としての活動を行っていく」という文章を盛り込んだ。②町内会の方に、公民館の行事に参加してみてくださいと言われたので、三津浜公民館での行事を回覧板で把握できるようにして参加するようにしています。まずは、より地域に溶け込み、顔を覚えてもらえるようになりたいと思います。③会議の場所をデイサービスわかばからグループホームに変更し、職員や入居者さんも毎回参加できるようになりました。
2					か月	
3					か月	
4					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。